

「豊」かで「和」やかな 豊和

# 豊和

# おひさまだより

旧「豊和村づくり通信」



2020年夏、設備の一角に撒かれたヒマワリの花が咲きました。



**総会報告** 令和元年度会計報告 他

『豊とおひさまだより』をよろしく！

**移住者紹介** ●越智雅紀さん

空き家を探しています！（SOSAプロジェクト）

**災害時 無料充電所開設のお知らせ**

ソーラーシェアリングの「分かち合い」で豊和を元気に！

**豊和村づくり協議会**

<https://www.toyowa-village.org/>

# 総会報告

今期の総会は、コロナ感染症の関係で書面での開催とし、一年間の報告と今期の取組と役員を決めました。詳しい内容は村づくり協議会のホームページをご覧ください。

## 報告

### 1

令和元年度は、9事業者・20設備から293万円の基金を頂き、以下の取組を支援しました。

- ①いきいき百歳体操用の器材
- ②ホテルを愛でる会
- ③シニアクラブに芝刈り機
- ④グランドゴルフ場の災害復旧
- ⑤ソラシェア収穫祭
- ⑥豊和保育所の物置、掲示板、電子オルガン
- ⑦豊和保育所のコンサート
- ⑧犬屋敷通称跡地のごみ処理

## 報告

### 2

今期の基金収入は、設備が増えていることから350万円程度を見込んでいます。保育所保護者会も参加するなど参加団体も増えているのでより幅広い要望を踏まえながら有効な活用に努めていきます。

皆様のご要望をよろしくお願いします。

## 令和2年度 今期の役員

役職等	氏名	団体名
代表	高坂 勝	SOSAプロジェクト
副代表	栖関 実	北総東部土地改良区飯塚分区
副代表	伊藤 幸敏	飯塚区
副代表	向後 康宏	豊葉会
会計監査	八木 敏夫	大寺区
会計	椿 茂雄	飯塚開畑環境保全会

## 村づくり基金収支報告（令和元年度）

<収入>	金額
前年度繰越金	531,462
基金収入	2,695,000
パタゴニア寄付金	57,700
預金利子	9
合計	3,284,171
<支出>	金額
いきいき百歳体操用器材	160,850
ホテルを愛でる会	50,000
シニアクラブ・芝刈り機	59,800
グランドゴルフ場復旧支援金	70,000
ソラシェア収穫祭協賛金	500,000
保育所・物置設置	280,200
保育所・電子オルガン	122,760
保育所・掲示板設置	259,600
保育所コンサート助成金	20,000
犬屋敷跡地のごみ処理費用	538,920
除草剤	15,000
保育所物置設置工事	10,970
小計	2,088,100
会報発行費（2号分）	19,430
基金協力設備・看板作成費	64,077
地域アンケート作成、集約費用	18,600
事務経費	75,656
その他経費	9,013
小計	186,776
合計	2,274,876

<次年度繰越金> 1,009,295 円

『豊和村づくり通信』の新しい名前が決まりました！

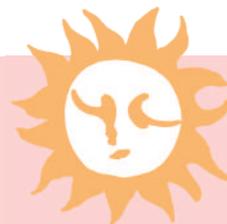
## 『豊和おひさまだより』をよろしく！

『豊和村づくり通信』の名前が、34名の応募者の中から、林千代子さん（大寺在住）の『豊和おひさまだより』に決まりました。応募されたみなさん、ありがとうございました。

『豊和おひさまだより』をよろしく願いいたします。

### ●林さんの声

「お日様の光で発電し、地域の人達はその恩恵を様々な形で受けて生活してゆけるのはちょっとしたことです！ と思います。その通信誌ということでこの名前を思いつきました。みなさんに読んでもらえる便利になることを願っています。」



## 内山地区

おち まさのり  
越智 雅紀さん ご一家

移

住

者

紹

介

!

「おっちゃん」  
と呼んでください!

豊和に移住した方々を紹介する「移住者紹介!」。  
今回は内山在住の越智さん家族です。

2015年に奥様と1歳の長男の3人で移住。その前は東京近郊で介護士をしながら暮らしていたとのことですが、子どもが生まれたのを機に自然の豊かな環境の良い土地で子育てしたいと考えて移住を決断。候補地を探しているような場所に下見に行った中で、豊かな里山の雰囲気豊かな豊和に惹かれて引っ越しを決めたとのことでした。

親戚がいるわけでもなく、本当に初めての土地だったので当初はとくに奥さんの方が不安が大きかったようですが、「親切な地元の方々の協力で住まいもお借りすることができ、豊和の地元の方々には私たち移住者にもとても好意的で温かく迎え入れていただきました。」と話してくれました。

豊和には、越智さん家族の後からも新しい移住者の人たちはどんどんやってきて、とても賑やかになっています。越智さん家族はいわばその「先駆者」です。

平飼の鶏の卵と有機野菜を栽培して販売する



のが越智家の生業。この地域の方々が主なお客様とのこと。現在は次男も生まれ、子育てに忙しそうですが、「子供たちは周りの方々に可愛がられて、おかげさまで人見知りもまったくなし!」と喜んでいました。「道ですれちがう見知らぬ人にもまったく物怖じせず話しかけていくので、見ている親の方がハラハラしてしまうぐらい」と嬉しそうに話してくれました。

「緑豊かなここ豊和の地でのびのびと子育てができることに日々感謝しています。」と、豊和にもすっかり馴染み、嬉しそうでした。



## SOSA Project

 からのお知らせ

### 空き家を探しています!

連絡先

携帯: **090-4476-5180**

メール: [ka51600891@icloud.com](mailto:ka51600891@icloud.com)

担当: 青山

■ホームページは「SOSA PROJECT」で検索をお願いします

SOSA プロジェクトは、都会から匝瑳へ移住したい人のサポートもしています。私達は移住希望者が住むための空き家を探しています。空き家の情報があれば教えてください。空き家の片付け・修繕は移住希望者で行います。家の中に物が残っていても大丈夫です。

これからも生き活きとした町であり続ける為に、匝瑳で新しい生活を送る夢を持つ若者やご家族を応援してください。

# 災害時

## 無料充電所

### 開設の お知らせ



村づくり協議会は、開畑地区のソーラーシェアリング発電事業者の協力を得て、匝瑳市と災害等の停電時に電気を無料で提供する協定を締結しました。昨年9月の台風15号による長期停電時には市民エネルギーちばの発電設備で無料充電所を開設しましたが、他の発電設備にも拡大するものです。当面は、数か所程度ですが、年内には開畑地区にある全ての設備（大規模な2設備を除く）20箇所程度まで広げていく計画です。

停電時には、防災無線等で開設の周知がされる予定ですが、是非活用ください。

#### 充電できるもの

- ① スマホや携帯、パソコンへの充電
- ② 蓄電池への充電（蓄電池は持参ください。）
- ③ EVカーへの充電（AC100vの充電コード持参）
- ④ 消費電力が1500w（AC100v）以下の家電製品の現地での使用  
例）電気炊飯器を持参し炊飯して持ち帰ることも可能です。

※開設は、開畑地区を含むエリアの停電に時に限ります。



★ 現時点で可能な場所  
✦ 年内を目途に拡大していく場所

災害時

無料  
ソーラー充電所



MIN-ENE  
0479-85-6760

非常時の電力無償給電場所を示す看板等を設置していく予定です。